

第69回 体育大会 ～体育大会プログラム校長挨拶～

9月12日（木）、秋晴れの天候にも恵まれ、三木高等学校第69回体育大会を予定通り実施することができました。

たくさんの保護者の皆様のご来場くださり、競技する生徒たちに声援を送っていただきましたことに厚くお礼申し上げます。また育友会役員の皆様には、駐車場の誘導、生徒への水分の補給など大会運営において大変お世話になりました。おかげをもちまして素晴らしい体育大会になりました。

【体育大会プログラム校長挨拶から抜粋】

第69回体育大会が、保護者の皆様、地域の皆様のご臨席のもとに盛大に開催できますことを心よりお礼申し上げます。

本校では、6月に開催していた体育大会を昨年度から9月に開催することといたしました。それに伴い、昨年度の体育大会から地域との連携など運営の方法や内容を見直し、素晴らしい大会になりました。今年度も生徒が主体的に取り組む体育大会となるよう、生徒会執行部が中心となって運営を進め、各運動部の生徒たちが競技種目の準備・進行を分担して大会当日を迎えました。きっと、昨年度を上回る活気に満ちた最高の体育大会となることと期待しています。

体育大会では、途中であきらめないこと、負けそうになっても前向きにがんばること、くじけそうな友達がいたら励まして一緒に最後までみんなで力を合わせて取り組むことで、三木高生としての団結力と心意気を示してほしいと思います。

今日一日、競技種目や応援に全力で取り組むことで、友だちやクラスの絆もより強くなるとともに、生徒の皆さんの若さあふれる力強い姿が、見ている私たちにも感動と元気を呼び起こし、さわやかな笑顔と達成感、満足感がグラウンドにあふれる素晴らしい体育大会が実現します。

卒業生、保護者、地域の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援をいただき、全力で競技する生徒たちに、温かいご声援を送っていただきますようお願いいたします。

（校長 高橋信之）